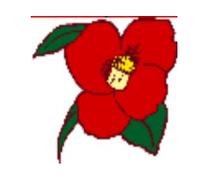




NO. 744
発行
11・3月5日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
関川 和彦
編集責任者
教 宣 部



5000円の賃上げ要求 組織拡大へ

第118回拡大地方委員会開く

第118回拡大地方委員会が2月25日13時から地本事務所で開催されました。

午前中は、10時より春闘学習会が開催され、新大名誉教授・関根征士先生を講師に、原発事故による放射能汚染について現状と放射能について講演していただきました。

議長に 玉木委員を選出

上石副委員長のあいさつで開会し議長に玉木委員が選出されました。東日本本部から矢部執行委員が出席し、執行部・委員・傍聴者

など全体で30名が出席しました。

委員会は、関川委員長のあいさつ・東日本本部・矢部執行委員のあいさつ・全体での質疑・討論があり、15時30分頃、日程が終了しその後、懇親会が開催されました。

12名の発言

全体で12名の方々から発言がありました。職場の労働条件に関わる問題・大雪による職場の実態・合理化など、発言がありました。



関川委員長 あいさつ

昨年、全国大会でJR不採用問題の闘いが集結しました。雇用の問題が残されたが、全国大会の決定を受けて地本でも昨年、定期大会で確認されました。

これから、春闘、換修外注化、などの職場合理化、労働条件改善など課題は山積みされています。

3・11の東日本大震災から1年になろうとしています。15000名が亡くなり、5000名が負傷、そして4000名が行方不明の状況、心よりご冥福をお祈りします。早期の復旧・復興をしていかなければなりません。

大震災で原発事故が発生し放射能汚染が深刻化しています。収束していません。水素爆発により放射能汚染が拡大しています。除染を含め緊急な課題です。全国的に原発0の運動が広がっています。新潟では、柏崎刈羽原発の再稼働について議論されています。反原発運動に国労もかかわって運動を広げていきましょう。

拡大地方委員会で真剣な議論をし闘う方針の確立をお願いいたします。



みんなの意見

駅の外注化から国鉄時採用者が多く退職する。支社単位の社員の年齢構成は？エルダー社員の労働条件について劣悪だ。労働条件改善に向け、国労として要求し申し入れを。飯山線の支社境界が変わり業務範囲が広くなったが要員は増えていない。そして、踏切事故について現場に責任を押しつけている。反原発闘争について地本も取り組んでいくこと。



大雪で列車が止まる。酒田の天候は地吹雪が強く、雪を抱き込んで停車する。投排雪列車の指揮命令系統について問題がある。散水設備は電気系統の故障がある。改善を求めていく。酒田では春闘共闘で地域に根ざした闘い、取り組みに参加している。



信越線・新井・黒姫駅間が18日間全面運休した。1月26日に全面運休したが、1月27日に多少列車が動いたため支社は全面運休は1月28日からとした。黒姫・妙高間はバスは動いていなかった。タクシーを利用した場合は利用者負担となった。



引き続き裏面に続きます。





ダイヤ改正について、東日本大震災で昨年はできなかった。今ダイヤ改正は修正となった。要員について検修は、増減なしとなっている。余っている要員についてどうなるのか？ そのための体制を貨物でもつくっていく。並行在来線の問題、第三セクター反対を明確にして闘っていく。安全問題も含めて運動を進めていく。

昇進試験を毎年受験しているが不合格だった。組合差別がある。ダイヤ改での問題点から「くびきの号」の指定席車両が2両になる。自由席が混雑する。会社はパンフで伝えている。



当面する行動

いのちと暮らし雇用を守る
4・1新潟県民大集会の開催

4月1日(日) 12時～
新潟市中央区 西大畑公園

2012春闘
ダンプ・トラックパレード

4月22日(日) 8時30分集合
新潟・近鉄物流(新潟市西区山田)

4・25「安全行動日」の取り組み

4月25日(日) 18時～
新潟駅頭で宣伝行動



列車が大雪で運休。長距離通勤をしているが厳しい状況が続いた。救済対象にならないのか。駅はタクシー



検修外注化について、これから具体的な交渉が始まるが運転協・地本支部とで要求作りを進めていく。全体が集まって議論を進め、意思統一を図り交渉に臨む。3月10日運転協の定期委員会に全体の結果をお願いしたい。エルダーについて転勤もあるのでは、出向協定は具体的にどうなっているのか。

エルダー出向をしている。エルダーの労働条件改善について取り組んでいく。ダイヤ改後、「きたぐに」が廃止で要員が減になる。運用が不定期になる。その場だけの要員配置では厳しい実態になっていく。59歳以上の会議で労働条件改善の議論を。



の利用を促している。利用者は困っている。



大雪の影響で運休し列車に乗れなかった。羽越線で今まで無かった。除雪に対して会社の姿勢を追及していく。新潟、新津間でも半日運転見合わせになった。拡大、新採に対して取り組みの強化をしていく。具体的な行動を実施していく。出向先の労働者は劣悪な労働条件になっている。休日も本体より少なく、労働時間オーバーの勤務実態になっている。

3月に入りました。これから春闘本番です。春闘の闘いを組織拡大の取り組みと結合してがんばっていきましょう。
今年は大変な冬でした。冬季の職場での問題、労働条件、ダイヤ改と課題は多くあります。全体が團結して、ひとつひとつ前進していきましょう。



編集後記



並行在来線の運動について、北陸線の現地調査を行った。

反原発運動、地域によって温度差がある。労働組合として原発事故による放射能汚染など、その状況を被災されている人達の思いを発信していく。

米坂線では大雪のため運休。新型MRが導入されたが除雪が間に合わない。国労として追及していく。検修外注化について、新型車両は直営に残す。外注化されると労働条件に差がつくのではないかと。地本で旗開きの計画をして欲しい。